

- 自ら考える力
- 信頼する心
- 健やかな体



〇〇の秋到来

秋の訪れとともに、空気が澄み、過ごしやすい季節になってきました。本当に秋が来るのか疑わしくなる気候でしたが、校庭の木々も少しずつ色づき始め、自然はひそかに、しかし、着実に変化をしています。われわれ人間も、暑い寒いと文句ばかり言うのではなく、自分自身を少しずつでよいから変化させ、成長していきたいものです。

さて、秋といえば「〇〇の秋」とよく言われます。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋……。でも、今年の秋、皆さんにとっての「〇〇」は何でしょうか？

ある生徒は、運動部の新人戦に参加し、「スポーツの秋」と感じたそうです。また別の生徒は、図書室で新しい本に出会い、「読書」ではなく「発見の秋」と語ってくれました。人それぞれ、秋に感じるもの、挑戦したいことは違います。

この秋、ぜひ自分自身の「〇〇の秋」を見つけてみてください。そして、それを言葉にして、周囲の人と共有してみましょう。きっと、あなたの秋がもっと深く、豊かなものになるはずです。

新人戦の様子

運動部が新チームとなって最初の公式戦である「新人体育大会」の地区予選が行われました。夏休みの練習を通じて新チームの力を高めた結果、今回も多く部の活（女子ソフトテニス、男女剣道、女子卓球、ソフトボール）が団体で県大会に進むことができました。県大会でも活躍を祈ります。



男子卓球は個人3位



県大会には出場できないものの野球部は準優勝でした！



9月の学校の様子

水泳の授業が行われています

昨年からはまった民間施設を使った水泳の授業が今年も行われています。場所は同じくスウィン坂戸のプールです。先月改装したばかりというプールは、空調が利いた温水プールのため、この酷暑の中でも安心して体育の授業を行えています。往復に時間がかかることが難点ですが、代わりに短時間で活動を充実させ、泳力を高める工夫を行っています。



大学の先生をお招きして、先生たちも研修を受けています

生徒たちが学ぶのと同様に、先生方も研修を行っています。今回は9月3日に埼玉大学教育学部の先生をお招きして、授業における指導方法の工夫改善について研修を行いました。

これからの社会を生きる中学生には従来の知識注入型の学びだけでは足りません。知識をもとにどう活用するか、周囲の人とどう協同するかなど、知識と同様に活用でも力をつけなければなりません。そのために普段の授業で生徒をどう支えるかを学びました。活用できる生徒を育てるためには、教師がすべてお膳立てするのではなく、自分自身で挑戦し、成功と失敗を繰り返しながら、自分自身の意欲のもとで試行錯誤を繰り返さなければなりません。「教師に教わる」のではなく、「教師や周りの仲間の力を自分で借りて先に進む」ことが求められる時代です。先生方も、試行錯誤を行っています。

民生児童委員の皆さんと協議会を開きました

入西小・大家小も加わり、地域をよく知る民生児童委員の皆様と会合を持ち、学校の様子を見ていただくとともに、地域の様子を伺いました。学校では気が付かない危険箇所や、地域の様子をうかがうことができ、大変貴重な機会となりました。ありがとうございました。

保育実習を行っています

学区内の、さつき保育園・入西幼稚園にご協力をいただき、3年生の保育実習を行っています。園児と触れ合うことは、将来大人になり自分の家族を持つときのためでもあります。併せて自分自身の成長も感じられているのではないのでしょうか。11月まで、各クラス1回ずつ行われます。



生徒会役員選挙が始まりました

今年度の生徒会役員選挙が公示されました。選挙管理委員会を中心に、公募、立候補受付、選挙活動、投開票までが行われます。民主主義の基本を学ぶよい機会です。他人任せにするのではなく、自分自身で自分の学校生活をどう改善していくかという視点で選挙に臨んでほしいと思います。また、当選した皆さんはその重責を自覚し、毎日の活動に取り組んでください。



新人大会 個人種目の県大会出場者

種目	結果	名前
ソフトテニス 女子個人	1位 2位	
ソフトテニス 男子個人	5位	
剣道個人 男子	3位 3位	
剣道個人 女子	3位 3位	

陸上 1年100m 200m 110mH 走高跳 走幅跳		1500m 四種競技 円盤投	
水泳（県大会結果） 400m 個人メドレー 400m 個人メドレー		7位 8位	